

平成17年9月2日
林野庁

間伐・間伐材利用コンクールについて

間伐推進中央協議会（飯塚昌男会長：全国森林組合連合会など森林・林業関係17団体で構成）は、間伐の実施及び間伐材の利用に係る斬新かつ積極的な取組の普及を図るため、平成12年度から「間伐・間伐材利用コンクール」を実施しております。

本年8月17日に開催された同コンクール審査委員会（審査委員長：木平勇吉日本大学教授）において、平成17年度の受賞者が下記のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

記

1 「間伐・間伐材利用コンクール」の受賞者（応募総数277件（前年度：234件））

(1) 「林業事業体による森づくり」部門

林野庁長官賞	天竜森林組合 機械班（静岡県）
間伐推進中央協議会会長賞	真樹販売株式会社（長崎県）
全国森林組合連合会会長賞	有限会社 藤原造林（山梨県）

(2) 「森林ボランティア団体等による森づくり」部門

間伐推進中央協議会会長賞	矢作川水系森林ボランティア協議会（愛知県）
全国林業改良普及協会会長賞	市民林業士（大阪府）

(3) 「暮らしに役立つ間伐材利用」部門

林野庁長官賞	とよね木サイクルセンター（愛知県）
間伐推進中央協議会会長賞	株式会社 創建トラス（愛知県）
全国木材組合連合会会長賞	ラフトンプロジェクト

代表：富士環境システム株式会社（東京都）

全国森林組合連合会会長賞	佐賀県立伊万里農林高等学校森林工学科（佐賀県）
審査員奨励賞	コクヨファニチャー株式会社（東京都）
審査員奨励賞	株式会社アーキスタジオ ゴトー（岐阜県）
審査員奨励賞	岐阜県森林組合連合会（岐阜県）

2 審査委員（五十音順、敬称略）

石山幸男（日刊木材新聞企画部長）、岩川尚美（全国森林組合連合会専務理事）
金井久美子（地球緑化センター事務局次長）、木平勇吉（日本大学生物資源科学部教授）
後藤隆一（全国木材組合連合会副会長）、白水忠隆（読売新聞編集局生活情報部次長）
高澤修（全国林業改良普及協会専務理事）

3 授賞式

平成17年9月15日（木）「森林整備シンポジウム2005in愛知」で表彰
（新城文化会館大ホール：愛知県新城市／13:30～）

また、翌日には愛知万博瀬戸会場において受賞者によるプレゼンテーションを開催

問い合わせ先

林野庁 森林整備部 整備課 造林間伐対策室
代表：03-3502-8111
内線：6267、6268
直通：03-3591-5893
担当：石橋、米山